

自動×マニュアルの、DXアウトソーシングサービス

AutoDate

サービス紹介資料

株式会社 Marsdy



目次

01.株式会社Marsdy

02.自動化サービスAutodate

03.今後の流れ

04.事例集

05.セキュリティ対策

株式会社Marsdy

01

会社概要

会社名	株式会社Marsdy（マースディ）
設立	2018年8月
代表	武藤 大揮
所在地	東京都港区芝5-27-3 MBC・B-92
資本金 （資本準備金含む）	1億円
事業内容	数値管理DXソリューション事業



わたしたちが目指すこと

全ての企業の、「誰にでもできる仕事」を0に。

AutoDateの運営会社Marsdyは、あらゆる無駄な事務作業を全てなくすことで日本の生産性を向上させることを目指しています。

AutoDateについて

02

- AutoDateは、貴社が削減したいルーティン業務を完全に無くす「業務代行×テクノロジー」のサービスです。
- 削減したい業務を我々に委託していただくと、OCRやRPAなどをはじめとしたテクノロジーを活用して自動化環境を構築して、弊社側の人的コストも最小限に抑えた形で業務を遂行させていただきます。
- 自動化に必要なライセンスも弊社が一括で契約いたしますので貴社でご用意していただく必要はございません。
- よって他社BPOと比べると金額を抑えた提案が可能です。
※月額課金形式（大体10-30万円/月）、初期費用は無料です。

生産性向上の手段として大きく「内製化」と「外注」の2つに分けられますが、それぞれにメリット・デメリットがあります。

	内製化	外注
メリット	■ 外注に比べると低コスト	■ 構築のための知識が社内で不要 ■ メンテナンスも発生しない
デメリット	■ 構築のための知識が必要 ■ メンテナンスの手間が継続的に発生 ■ イレギュラー処理の手修正が必要になることも	■ コストが高い（最安でも40万～）

どちらも一長一短...

そこで弊社の「AutoDate」サービスでは、「両方のいいところ取りをしたご提案」が可能となっております。



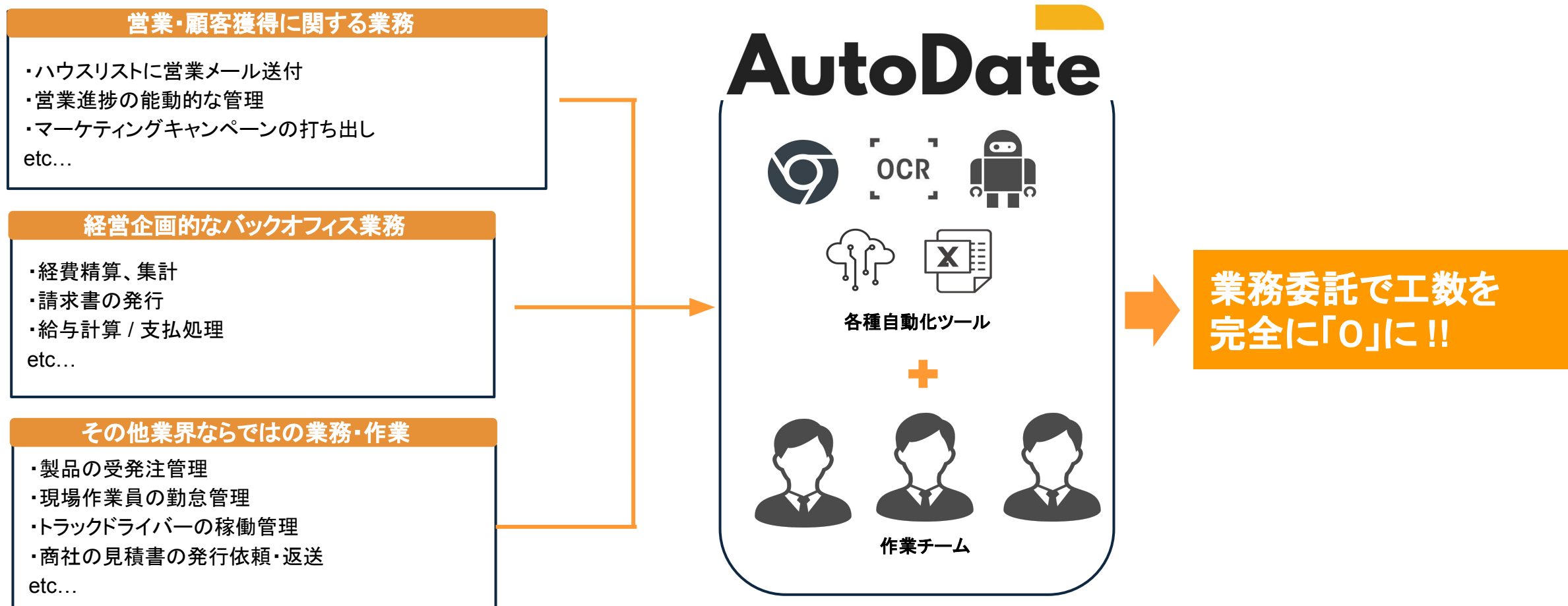


低コスト



人的リソース不要

Autodateは各種自動化ツールとマニュアルを組み合わせた次世代型のアウトソーシングサービスです。
これまでかかっていた全ての作業工数・ツール運用コストを完全0にします。



AutoDateは、煩雑な業務を丸ごと自動化

Before

※記載のクラウドサービスは一例です。



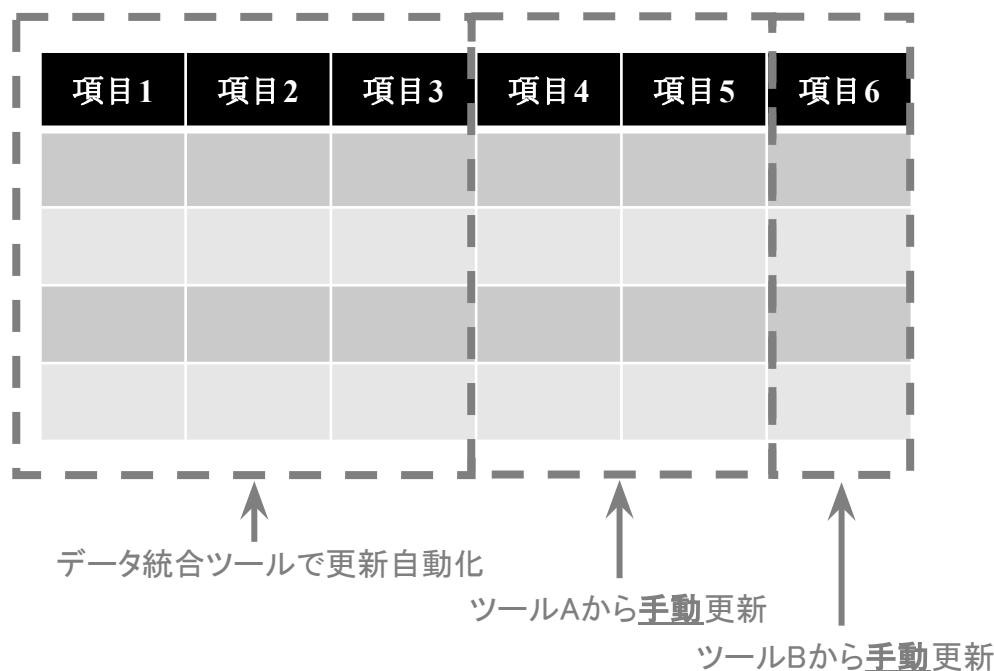
AutoDate 導入後



AutoDateの特徴(1)

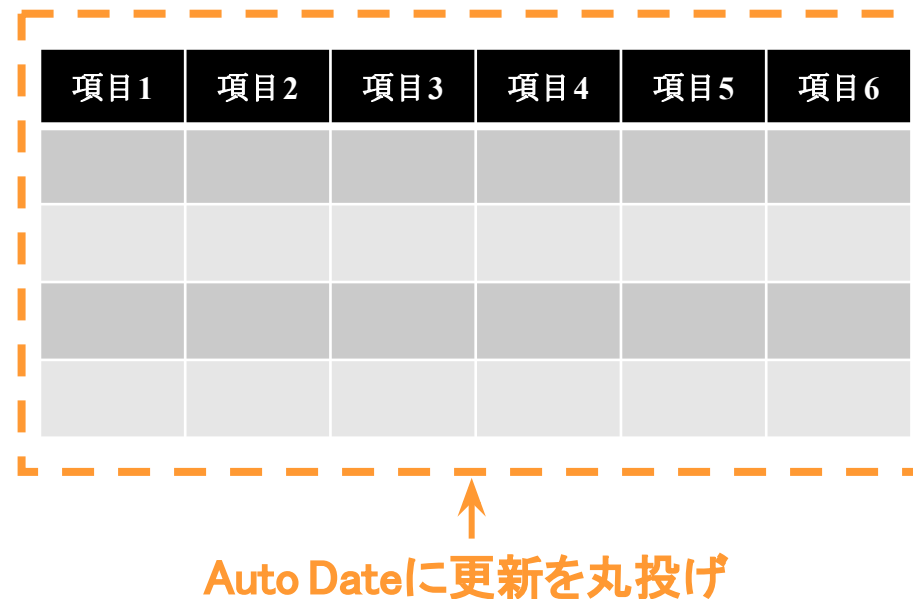
敢えて「人の手を介在させる」データ整理だから思い通りのアウトプットに!!

■日々の数値管理表の更新



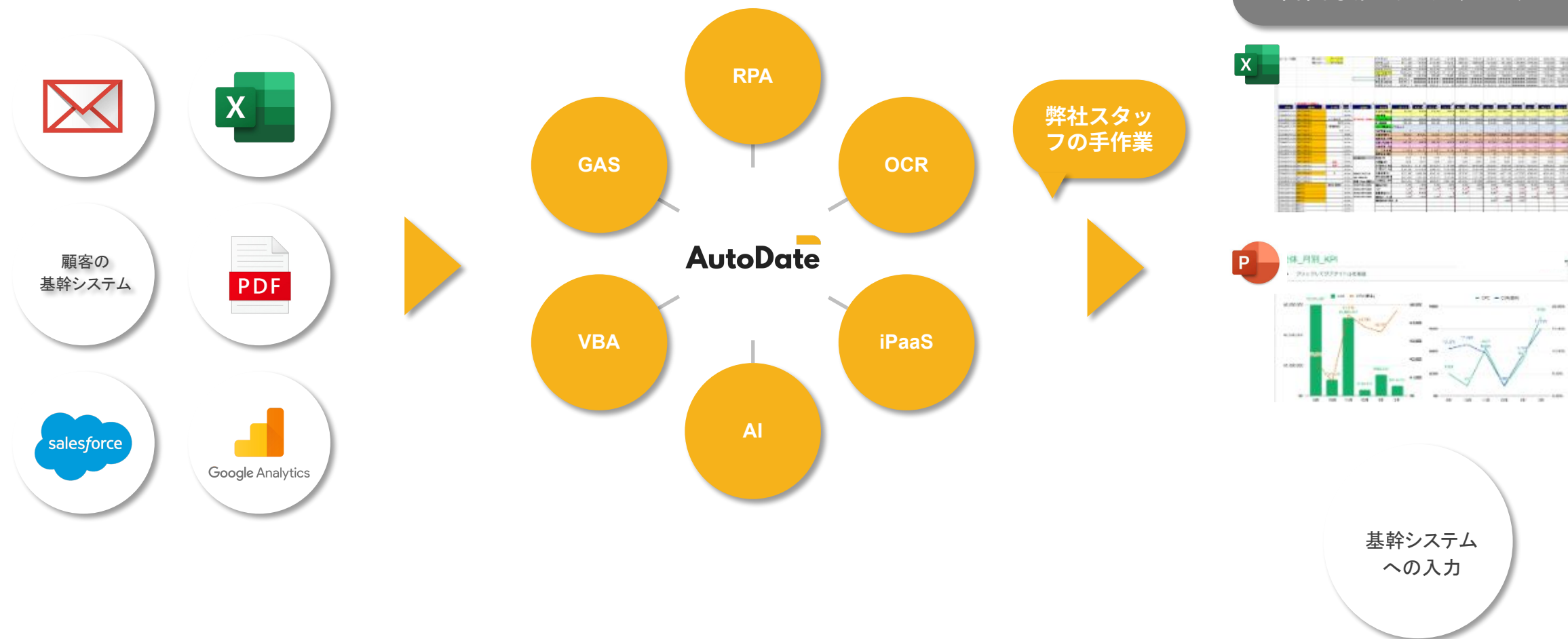
＜データ統合ツールを導入する場合＞

■日々の数値管理表の更新



＜Auto Dateご利用の場合＞

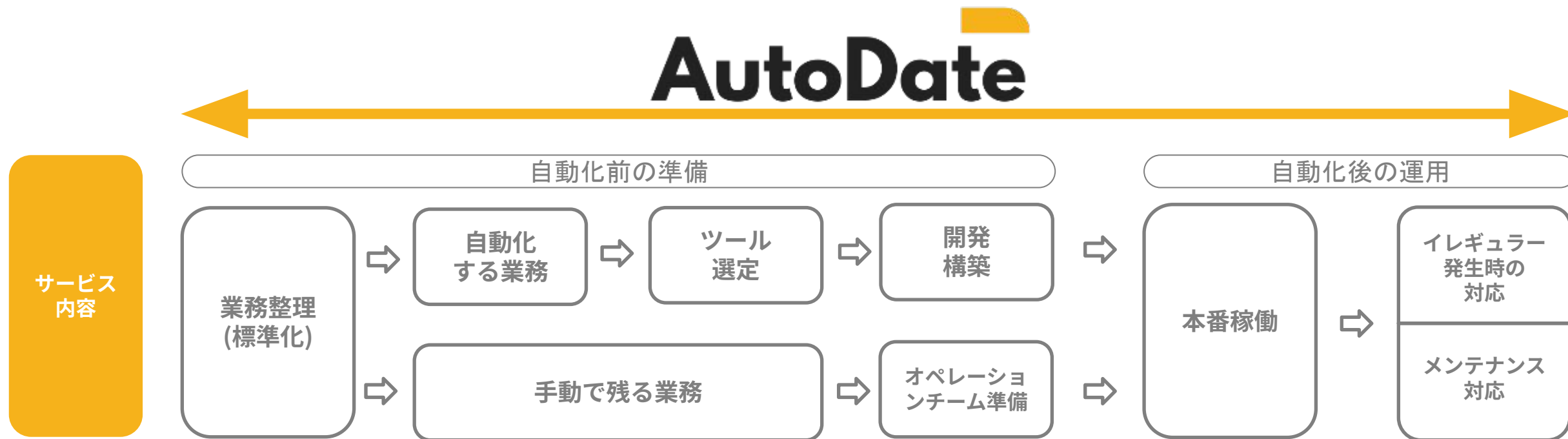
社内にある多様なツールによる煩雑なインプットを、「複数の技術」と「手動処理」を組み合わせることで「お客様の欲しい形のアウトプット」で納品可能です。



貴社内の負荷がかかっている業務を業務整理から運用後の保守まで一気通貫で引き請けます。

貴社の業務に合わせて適切なツールを選定し組み合わせて構築をします。

さらにどうしても出てきてしまう手動で残る業務は弊社社員が業務委託契約を結び遂行するので貴社の手から業務が本当に無くなります。

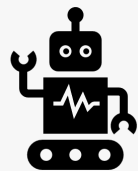


ルーティンワークを自動化することでコスト削減ができるのはもちろん、その空いた時間をコア業務に回していただけます。

また属人化してしまっている業務も我々にお任せいただければ、標準化と自動化を行うことで、急な休職・退職時の組織の安定性を高めます。

1

コスト削減



単純作業を削減。
非生産部門のコストを下げることができます。

ex.人件費30万円が0円に

2

コア業務の最大化



スキルが高い人材を、ノンコア業務から解放しコア業務のみに集中してもらうことができます。

- ・コア業務(競争優位性を高める/価値を生み出す)
営業、顧客対応、製品開発、戦略、サプライチェーン管理など
- ・ノンコア業務(企業運営に必要なだが、価値は生み出さない業務)
給与計算、支払処理、日程調整、営業リスト作成、福利厚生管理

3

属人化の回避



〇〇さんしか分からない、
できないという業務を最小限にし、
組織の安定性を高めます。

ex.急な休職・退職でも止まらない業務体制

1. お客様側でシステムの知識などが必要ない

└ 自動化のためのサービス購入やシステム構築が一切不要で丸投げできる。

2. 導入後もお客様の手離れが良く運用コストがゼロ

└ 複数ツールと弊社スタッフを組み合わせるので複雑な業務も完全にアウトソースできる。

3. 他ツール、一般的なBPOに比べてコストメリットが出やすい

└ 複数ツールの利用料、保守費用、人件費を丸ごと一本化(1/2~1/10のコスト削減が可能)

工程	業務内容	Before (手作業) 	After (自動化)
①	営業担当者から受注報告	FAX, PDF, Excel	GoogleAppsScript, AI-OCR
②	営業担当者から製造責任者に発注依頼	メール	RPA1
③	製造責任者から発注書作成	基幹システム	RPA2, iPaas
④	発注書を仕入れ先に送付	メール, FAX	RPA2
⑤	発注先からの原料の荷受け処理	自社システム	RPA1
⑥	荷受けした原料を検品とデータ入力	Excel	RPA1, パワークエリ
⑦	原料のデータを在庫管理表に転記	Excel	VBA
⑧	発注書に基づいて発注数に応じた個別具体的な製造設定	自社システム	AutoDate社員
⑨	在庫管理表に原料の残量をデータ入力	Excel	RPA2
⑩	製造した製品の発送処理	メール	RPA3
⇒業務フローの完全自動化で毎日6時間の工数が0に 年間3,600,000円相当のコストカットに成功			AutoDate 導入後

	一般的なRPAツール	AutoDate
費用	5万円～50万円/月	10万円～30万円/月程度
初期費用	50万円～	0万円 ※2
サポート料	3万円～100万円	0万円
自動化できる範囲	・ ツールで対応できる 範囲に絞られる 	・ 基本は自動化可能※3 
エラー＆メンテ 発生時の対応	・ 貴社で対応が必要 	・ 弊社にて対応 

※1 構築期間の約3か月も月額が発生するので、そちらを初期費用と計算するお客様もいらっしゃいます。

※2 マニュアルでの操作も組み合わせますが、お客様目線で見ると疑似的に自動化されているかのように日々の業務が遂行されていきます。

DX需要も追い風となり、サービス開始後3年で現在300件以上のご契約をいただいています。継続率も 96.2% と大変満足いただいています。



株式会社BANDAI SPIRITS

NTT DATA

EPSON
EXCEED YOUR VISION



三井物産アグロビジネス株式会社
Mitsubishi Agribusiness Co., Ltd.



豊田通商

AEON
イオンデモンストレーション
サービスインク

京成バス



中電工



PREMIER ANTI-AGING

Cross Marketing

TTS Co., Ltd.
次世代に向けた通信インフラ整備のお手伝い



SEPTENI



Good Man Service

MAJESTY

sanwacompany

自動化の対象となる部署

部署を問わず、自動化の対象業務は多数ございます。



経理・財務・購買・資材

- 経費精算
- 請求書の作成
- ☆納品書データ突合
- ☆売掛-入金、買掛-支払業務
- ☆発注業務
- 原価管理業務
- 会社情報マスタ登録



人事・総務

- 採用管理
- 求人の掲載・非掲載切替
- スカウトメール配信
- ☆入退社手続き
- ☆給与計算業務
- 派遣会社ごとの勤怠作成
- 応募者情報の登録・管理
- ☆備品在庫・管理



経営管理・営業・マーケティング

- ☆各拠点売上レポート作成
- ☆受注業務
- ☆見積りの作成
- 業界ニュース確認
- 競合価格チェック
- システム入力漏れ確認
- 昨対比データ作成
- 複数サイトへ情報更新
- WEBサイト・SNSの運用



生産管理・物流

- 在庫状況の可視化
- ☆納品書データ作成
- 設備稼働状況チェック
- 出荷指示データのUL
- 受注データのDL
- システムへの部品登録
- 作業完了報告メール
- 拠点ごとの実績
- 出荷表
- 紙の日報のデータ化



研究開発・品質保証・製造

- 不良品のチェック
- 品質検査データ整理
- 検査結果のデータマージ
- マニュアルの誤植チェック
- 製品品質情報の管理
- 品質レポートの作成
- 製造ログの自動定期分析

自動化の対象となる業界

業界を問わず、自動化の対象業務は多数ございます。



製造

- 稼働率や稼働率の集計
- 製造指示書作成
- 製造備品の在庫管理
- 受発注確認・記録
- 日報の記録
- 派遣社員の勤怠管理



卸売・小売

- ECサイト注文管理
- 受注処理
- 在庫・納期管理
- 売掛・入金、買掛・支払業務
- 仕入計上の処理



建設・不動産

- 資材の在庫管理と受発注管理
- 監視システム定期モニタリング
- 建物検査レポート作成
- 建物検査会社の検査依頼
- 物件データ管理
- 入札情報取得



運輸・物流

- 送り状・注文書の作成
- 車両ごとの重量税の確認
- 入出庫在庫の確認・更新
- WMSへの定期入力
- 配送商品データの入出力
- 倉庫人員の給与・コスト算出



通信・メディア

- 視聴率データ可視化・分析
- 特定ワードの検索結果分析



医療・福祉

- RSSの自動取得
- 医療資材の発注
- 採用管理
- スタッフの労務・勤怠管理



ホテル・外食

- 各種書類申請手続き
- 店舗ごとの売上集計
- 品目ごとの売上集計
- 指定サイトの価格調査



教育・土業

- 給与計算・支払処理
- 出入金データの管理
- eラーニングの登録管理
- 成績データの集計・分析
- 習熟状況の共有



金融・保険

- クレジットカード申請処理
- 口座開設手続き処理
- 催促メール配信・日程管理

今後の流れ

03

最短2回のお打ち合わせで御見積が可能です。

2回目の打ち合わせでは実際に業務を担当している方に同席いただき、画面共有をいただけると御見積がスムーズにお出しできます。



①初回打合せ

- Autodateサービス説明
- 現状の業務に関してヒアリング
- 自動化実現性について

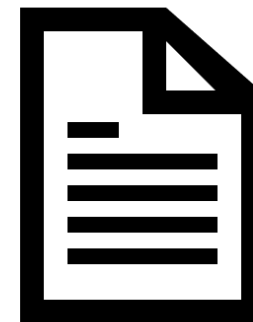


②二次打合せ

貴社から業務のフローをご説明いただきます。下記3点を準備いただきます。

- ①自動化したい業務のフロー
- ②現在の所要時間（何時間/月）
- ③納品タイミング（毎日など）

具体的な業務風景を画面共有いただけますとスムーズです。



③御見積書を作成します。

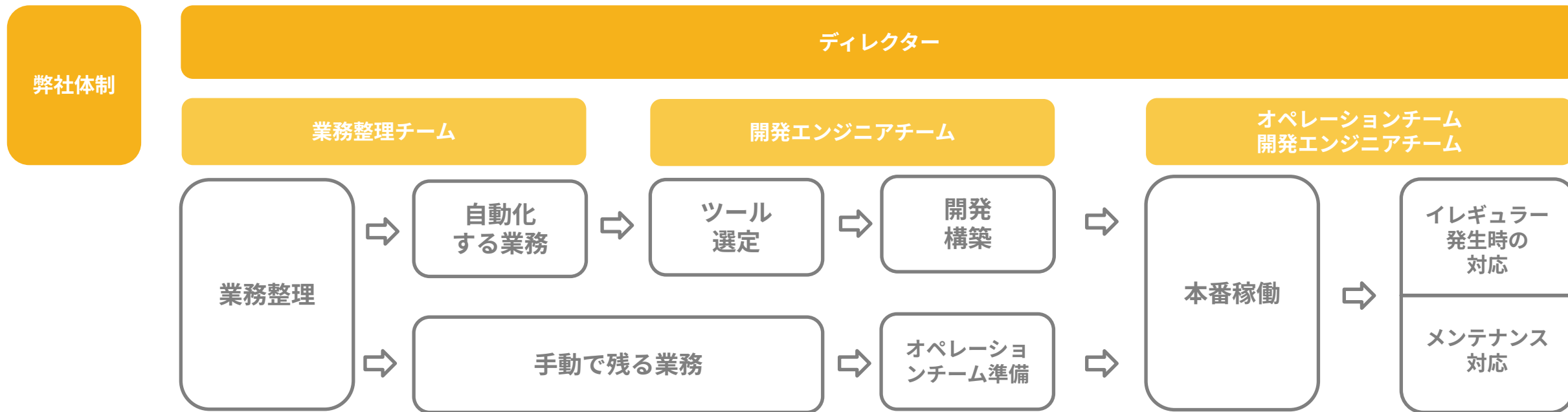
- 月額〇〇円という提案



④契約書とNDAを締結

ご契約後は弊社からディレクターを一人担当につかせていただき、ワンストップでご対応いたします。

担当ディレクターがお客様、弊社内の業務整理チーム/開発エンジニアチーム/業務オペレーションチームと連携し、プロジェクトを進行、導入後も支援をいたします。

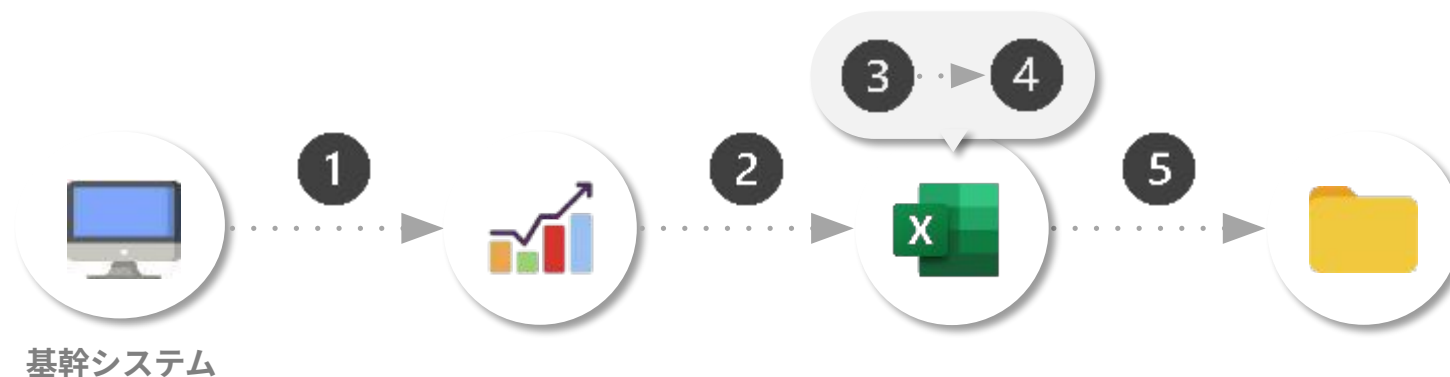


キックオフMTG、現状ヒアリングMTG、必要なアカウントとデータの共有まで完了したら開発を開始いたします。
テスト期間を経て、平均3か月目で本番稼働がスタートします。※テストにてエラーが起きることも想定した現実的なスケジュール感です。

		現状 & GOALの整理	開発実装	テスト稼働	本番稼働
	貴社参加	1Month	2Month	3Month	4Month
キックオフMTG	○	★			
現状ヒアリングMTG	○	→			
環境構築・データ共有	○	→			
仕様整理		→			
オートメーション開発			→		
オペレーション整備			→		
テスト稼働				→	
動作確認&フィードバック	○			→	
本番稼働開始	○				→

事例集

04



- 社内基幹システムから売上・在庫・入出荷の生データを出力 RPA
- エクセルに出力した各種データを自動転記 RPA
- エクセル上で特定の*サマリー記載項目を算出 RPA・VBA
- 算出した解に対してそれぞれグラフなどレイアウトを整地 RPA
- サマリーを社内統合フォルダに格納 RPA

	Before	After
頻度	月次	月次
工数	30時間 / 月	0時間
コスト	10万円 ※マネージャークラスのため人件費高	10万円 ※弊社への委託費用
副次効果		優秀な人材を コア業務に集中させる ことができた

基幹システム・ツールからのデータ取得

Python・GAS等での算出・テーブルデータ化

自由な形式へアウトプット

顧客の 基幹システム

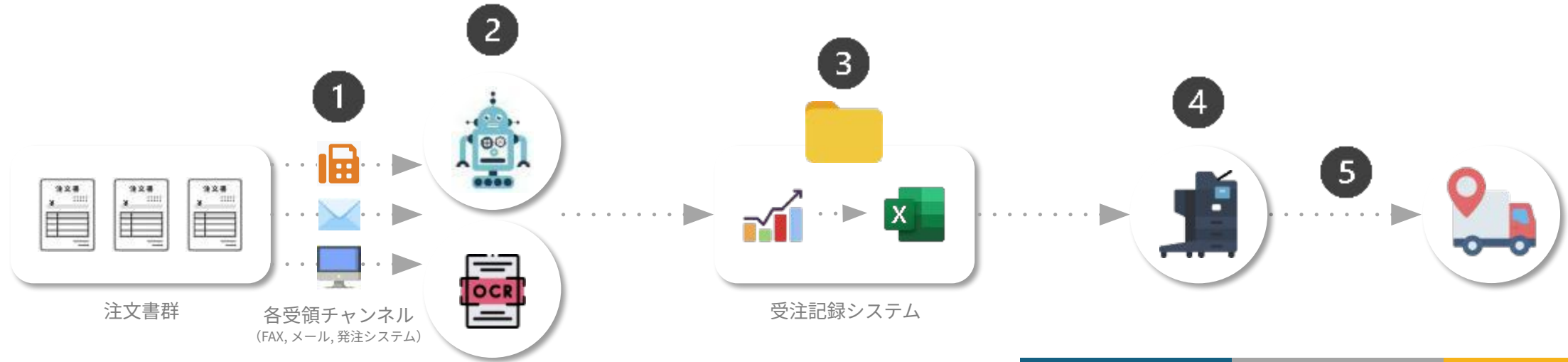
salesforce

手動オペレーションでの補正

基幹システム への入力

導入事例 - 製品の受発注管理～出荷

AutoDate



1	FAX、メール、発注システムで注文書を受領	RPA, OCR
2	アラジン（受注記録システム）に入力	RPA
3	アラジンにて出荷表データ（Excel）を作成	RPA
4	出荷表を紙で出力	マニュアル
5	出荷表をもとに製品出荷	マニュアル

	Before	After
頻度	日次	日次
工数	7時間 / 日 150時間 / 月	0時間
コスト	30万円 ※人件費	18万円 ※弊社への委託費用

フォーマットがバラバラなデータに対する、AI-OCR(LLM)とPythonと人を組み合わせたオペレーション

紙データ(PDF)の受領

LLM×Pythonで自動取得・テーブル化

基幹システムへの入力

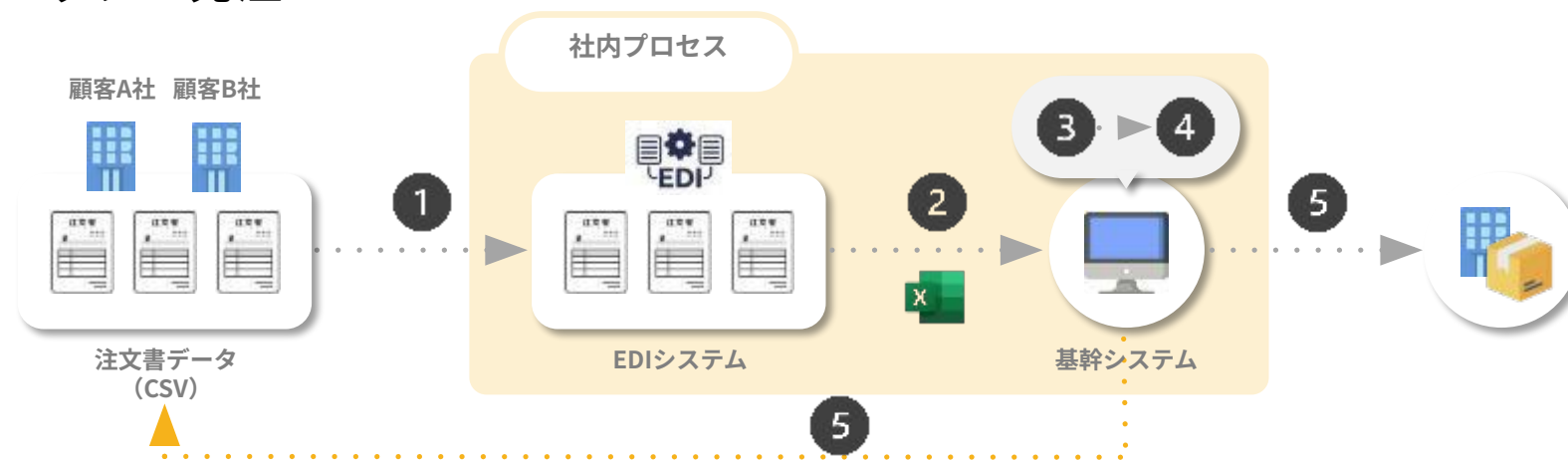
[illegible][illegible]

The screenshot displays a detailed financial model in Excel. The top left corner features a green square with a white 'X' icon. The spreadsheet is organized into several columns, with headers in blue and yellow. The data is presented in a grid format, with various cells containing numerical values and text labels. The model appears to be a comprehensive financial statement, possibly a balance sheet or income statement, with multiple sub-sections and detailed line items. The use of color-coding (blue, yellow, green) helps to distinguish between different parts of the model, such as headers, data areas, and specific categories.

基幹システム
への入力

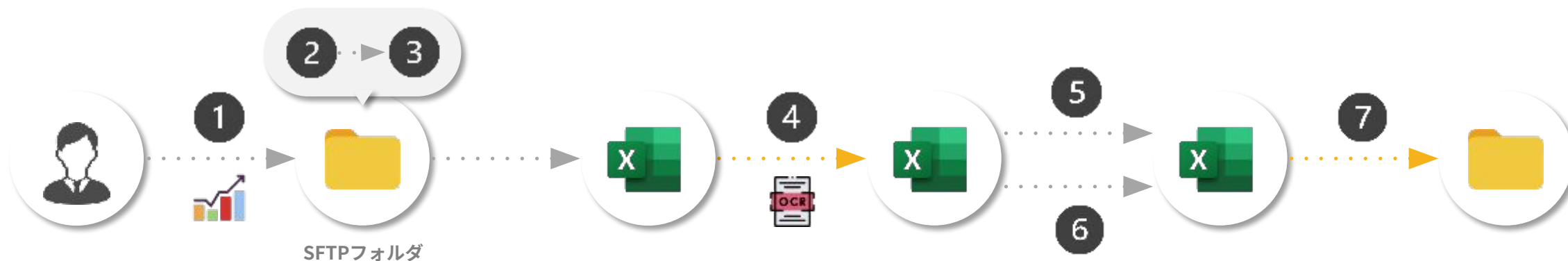
手動オペレーションでの補正

導入事例 - 在庫チェック～発注



- 1 EDIシステム上にて注文書データの受領 ▶ RPA (トリガー)
- 2 注文書データをExcelで出力・加工 ▶ RPA, VBA
- 3 基幹システム上で注文書データと商品コードを突合 ▶ RPA
- 4 突合結果に基づいて在庫チェック ▶ RPA
- 5 在庫ありの場合は納品手続き・発送処理 ▶ RPA, Google Apps Script
- 5 在庫なしの場合はExcelで発注書を作成して発注 ▶ RPA, VBA, パワークエリ

	Before	After
頻度	日次	日次
工数	4時間 / 日 90時間 / 月	0時間
コスト	20万円 ※人件費	12万円 ※弊社への委託費用



- | | | |
|---|------------------------------------|------------------|
| 1 | 締め日後、生データで複数の勤怠などのデータをSFTPフォルダに共有 | RPA |
| 2 | 統合ファイルとしてエクセルに全データを転記、フォーマットを整理 | RPA, VBA, パワークエリ |
| 3 | 従業員毎の経費申請ファイルから必要データを出力・フォーマットを整理 | RPA, OCR |
| 4 | 統合ファイルに経費データを突合して精算基準から漏れたエラー対象を抽出 | RPA, OCR |
| 5 | エラー対象はエラー対象用の別ファイルに転記 | RPA, パワークエリ |
| 6 | 工程④にて精算可とした対象を抽出して振込申請用ファイルに変換 | RPA, VBA, パワークエリ |

	Before	After
頻度	月次	月次
工数	28時間 / 月	0時間
コスト	6万円 ※人件費	10万円 ※弊社への委託費用
副次効果		月初の為の余剰人員を削減できたためトータルでコスト削減

セキュリティ対策

05

NDAはもちろん、お客様ごとのポリシーに合わせた柔軟な環境構築が可能。またオペレーションとシステム両面から情報漏洩対策をしています。

1



ご契約時のNDA締結

ご契約時、業務委託ご契約と共にNDA締結をお願いしております。

個人時報を扱う業務が含まれる場合、個人情報の取扱いに関する覚書も合わせて締結をお願いしております。

2



クラウドのみならず、貴社ポリシーに合わせた柔軟な環境構築

貴社環境でのみアクセスできる環境に対しても、貴社端末に対してモート接続を行い、自動化実装・環境構築が可能です。その他の手法についても、貴社ポリシーに合わせて柔軟な環境構築が可能です。

3



弊社稼働端末に対するセキュリティ監視・オペレーション

弊社内で稼働する端末については情報漏洩防止のシステムを実装しております。

ローカルで処理したファイル類について、定期的に削除がされるオペレーションを実装しております。

貴社イントラ環境の中に閉じた形でのオペレーション構築も柔軟に対応可能です。

